



かみ しん でん きょう わ
上新田協和
(長野県 飯山市)



組織の概要

飯山市の南東部に位置し、先人の尽力により千曲川等から水を引くなど水資源にも恵まれ、良質な米を生産している広大な水田地帯からなる、県内でも有数の穀倉地域です。

農業者及び地域住民とともに、集落内で手を取り合い、農業用施設や田園環境の維持向上、次世代への農村文化継承並びに地域コミュニティの強化に取り組んでいます。

取組面積 14.0ha (田 : 14.0ha)



地域資源保全活動

○集落全体で共同活動に取り組むといった意識が根付いており、住民総出で、農道や水路等の草刈り、泥上げ作業等を実施しています。



草刈り作業



泥上げ作業

農村環境保全活動

○農道沿いや水路端に菖蒲や彼岸花を植栽し、この地域で教鞭を執った高野辰之により作詞された唱歌「ふるさと」に歌われた日本の農村(田園)風景のように、本地域に彩りを添え美しさを一層引き立てています。

○植栽により景観が良くなったことで、地域の皆さんが多面的機能支払に興味を持ってもらえるようになり、共同活動への参加にも繋がってきています。



農道沿いの植栽



水路端に咲く菖蒲

多面的機能の増進を図る活動

○育成会と連携し、「道祖神づくり」等に取り組んでおり、伝統文化の継承を通じて世代間交流の促進や地域コミュニティの強化につながっています。



道祖神づくり作業



子供たちのダルマ集め



道祖神まつり



施設の維持管理活動

○施設の維持管理を直営施工で行うことを目標に掲げて定期的に研修を実施し、技術を習得することで、はじめは外注せざるを得なかった作業についても直営で施工できるようになりました。



補修技術の研修



直営施工による農道の舗装

取組の成果

○集落全体で共同活動に取り組む意識が高まり多くの参加者があり、世代間交流の促進や地域コミュニティの強化にも寄与しています。

○老朽化した農業用施設の改修、更新が共同活動で進められるようになり、維持管理を継続し、優良農地を次世代に繋げる体制を構築することができました。